

第3回 引佐南部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年12月11日（水） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐南部中学校 2F会議室
- 3 出席委員 内山 哲哉、山村 行弘、安戸 哲弘、眞鍋 和親、石野 由美子、永田 琢也、鈴木 千香子
- 4 欠席委員 河村 壽子
- 5 学 校 阪井 小百合（校長）、河合 司（教頭）、荒谷 朋子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 8 議長の選出

司会から、本日の議長の選出について、前回協議通り山村委員にお願いする旨確認し、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- （1）授業参観について
- （2）生徒とのディスカッションについて
- （3）職場体験学習について
- （4）学校評価アンケートの結果及び学校生活の様子について

10 会議記録

司会の河合教頭から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち、前回会議録の確認をお願いした。

（1）授業参観について

本日参観する授業について、教頭より説明を行い、各クラスの授業を参観した。

- ・ 1年生は教科書ではなく、副読本のようなものでやっているのか？（安戸委員）
→ 実際に即した必要なものをやっている。（教頭）
- ・ 3年生は非常に難しい内容をやっている。わからないなりに考えることは良いと思う。（安戸委員）
- ・ 3年生の道徳の内容は非常に範囲が広い内容で、子供たちが考えるのが難しすぎるのでは？
とも思った。（山村委員）

（2）生徒とのディスカッションについて

会場をパソコン室に移し、2年生生徒9名と3グループに分かれて以下の内容についてディスカッションを行った。

【Aグループ：内山会長、永田委員、2年生3名】

【Bグループ：山村委員、鈴木委員、2年生3名】

【Cグループ：安戸委員、石野委員、眞鍋委員、2年生3名】

■ 20年後、引佐町が活性化していくために必要なことは？

- ・ 引佐の人の好さと自然の魅力をアピールしたい。（Cグループ）

■ 10年後、自分の夢や希望を実現していくために必要なことは？

- ・ 気になったら自ら調べていこう。調べていくと、いろいろなことが明確になっていくのではない。（Bグループ）

- ・ 子供たちの目が輝いていて、元気をもらった。今後もこういう機会があればやってもらいたい。時間がもっとほしかった。(眞鍋委員)
- ・ 議題が1つでもよかった。子供も委員も話がしたりなかった。良い目をしていた。(内山委員)
- ・ 大人になって引佐から出てUターンした時に何ができるかも考えてほしい。(永田委員)
- ・ 現状分析を子供たちに伝えていきたい。自分たちでは出てこないアイデアが出てくる。(山村委員)
- ・ 自分たちが中学の時にも同じような議題を話したが、今の子供達も10年後、20年後を話すときに目がキラキラしていた。(安戸委員)

(3) 職場体験学習について

永田委員より職場体験の準備などについて説明した。

- ・ 引佐に絞ったのは良いことだと思う。今日のディスカッションともつながっていった。(内山委員)

(4) 学校評価アンケートの結果について

教頭より学校評価アンケートの結果に基づいた分析を説明した。

- ・ どの項目も2学期になると評価が下がってしまっていて、意欲が低下しているのが気になる。家庭学習が、教職員と保護者で意識が違うのが興味深いと思った。(内山委員)
 - ・ グラフをもう少し見やすくしてほしい。(安戸委員)
 - ・ ⑬の項目のようにあいさつなのか、ルールなのか、焦点が分かりづらく子供たちが回答しづらいのではないかとこのものがある。(内山委員)
 - ・ 11月から道交法が改正されているが、子供たちは交通ルールをきちんと理解しているのか？(山村委員)
- 学校が言っているから〇〇してはいけない、という理解だと思う。(校長)
- ・ 通学路について掲示がされていたが、かなり遠回りになっていたり、大変になっているところもあるように見える。(内山委員)
- 地域の方や保護者のご意見などもあり、通学路が決まっているところもある。子供たちの安全を守るために、指導を行っていきたい。(教頭)

11 その他連絡事項

(1) 次回開催日時

第4回 令和7年2月18日(火) 13:30～

(2) 次回議長選出

次回の議長は内山会長に決定。

(3) 次回熟議内容について

学校関係者評価、来年度学校運営基本方針の説明、学校運営協議会の自己評価